

# 取扱説明書

## ワイヤレスキーボード (Bluetooth) (FMV-NKB4)

このたびは、ワイヤレスキーボード (FMV-NKB4) (以降、本製品) をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書では、本製品をお使いになるうえで知っていただきたいことを記載しています。本製品をお使いになる前に本書をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いします。

### 梱包物を確認してください

ご使用いただく前に次のものが梱包されていることを確かめください。万一不備な点がございましたら、おそれいりますが、ご購入元にご連絡ください。

- ☐ ワイヤレスキーボード      ☐ USB ケーブル      ☐ 取扱説明書 (本書)
- ☐ 保証書

### お使いになる前に

#### 保証書について

- 保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- 修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- 保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- 保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください (詳しくは、保証書をご覧ください)。
- 本製品の補修性能部品 (製品の機能を維持するために必要な部品) の最低保有期間は、製造終了後 5 年間で。

#### 本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。

お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。

ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- 原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

#### Bluetooth® ワイヤレステクノロジーについて

2. 4 FH1

- 上記表示の 2.4GHz 帯を使用している無線設備は、全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可です。変調方式として FHSS 変調方式を採用しており、干渉距離は 10m です。
  - 本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) および特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) が運用されています。
  - 1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
  - 2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止したうえ、下記の連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など (例えば、パーティションの設置など) についてご相談してください。
  - 3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。
- 連絡先: 「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」
- 本製品は、日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。日本国内でのみお使いいただけます。また、海外でご使用になると罰せられることがあります。
  - パソコン本体と通信相手の機器との推奨する最大通信距離は、見通し半径 10m 以内 (出力 Class2 の最大値) です。ただし、Bluetooth ワイヤレステクノロジーの特性上、ご利用になる建物の構造・材質、障害物、ソフトウェア、設置状況、電波状況などの使用環境により通信距離は異なります。また、通信速度の低下や通信不能となる場合もありますのであらかじめご了承ください

このマニュアルはリサイクルに配慮して印刷されています。  
不要になった際は、回収・リサイクルにお出しく下さい。



## 有寿命部品について

- ・本製品には、有寿命部品が含まれています。有寿命部品は、使用時間の経過に伴って摩耗、劣化などが進行し、動作が不安定になる場合がありますので、本製品をより長く安定してお使いいただくためには、一定の期間で交換が必要となります。
- ・有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や使用環境などにより異なりますが、1日約8時間、1ヶ月に25日のご使用で約5年です。なお、この期間にあくまでも目安であり、この期間内に故障しないことをお約束するものではありません。また、長時間連続使用など、ご使用状態によっては、この目安の期間よりも早期に部品交換が必要となる場合があります。
- ・本製品に使用しているアルミ電解コンデンサは、寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液のもれや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙の原因となる場合がありますので、早期の交換をお勧めします。
- ・摩耗や劣化などにより有寿命部品を交換する場合は、保証期間内であっても有料となります。なお、有寿命部品の交換は、当社の定める補修性能部品単位での修理による交換となります。
- ・本製品をより長く安定してお使いいただくために、省電力機能の使用をお勧めします。また、一定時間お使いにならない場合は電源をお切りください。

### <主な有寿命部品一覧>

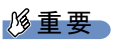
キーボード

## 24 時間以上の連続使用について

- ・本製品は、24 時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっておりません。

## 本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

| 記号                                                                               | 意味                                         |
|----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|
|  | お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。 |
|  | 操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。           |
| →                                                                                | 参照ページを示しています。                              |

## 製品の呼び方

本書では、製品名称を次のように略して表記します。

| 製品名称       | 本書の表記     |
|------------|-----------|
| Bluetooth® | Bluetooth |

## 商標および著作権

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, LLC が所有する登録商標であり、富士通株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright FUJITSU LIMITED 2013-2021

## 警告表示について

このマニュアルでは、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損

害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

|                                                                                   |                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
|  | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。         |
|  | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。 |

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

|                                                                                     |                                                                    |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
|    | △で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。    |
|   | ⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。 |
|  | ●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。     |

## 安全上のご注意

### 警告

-  本製品を火中に投入、加熱、あるいは端子をショートさせないでください。  
発煙・発火・破裂の原因になります。

-  清掃の際、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。  
故障・火災の原因となります。

 振動している場所や傾いた所などの不安定な場所に置かないでください。  
本製品が倒れたり、落下したりして、けがの原因となります。

 本製品をお客様ご自身で改造しないでください。また、マニュアルなどで指示がある場合を除いて分解しないでください。  
感電・火災の原因となります。  
修理や点検などが必要な場合は、故障・修理に関するお問い合わせ先（→ P7）、またはご購入元にご連絡ください。

 梱包に使用している袋類は、お子様の手が届く所に置かないでください。  
口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因となります。

 本製品を風呂場やシャワー室など、水のかかるおそれのある場所で使用したり、置いたりしないでください。  
感電・火災の原因となります。

 本製品の上や周りに、花びん・コップなど液体の入ったものを置かないでください。  
水などの液体が本製品の内部に入って、感電・火災の原因となります。

 バッテリーが液漏れし、漏れ出た液が万一、目や口に入ったときは、こすらず水道水などの多量のきれいな水で十分に洗った後、すぐに医師の治療を受けてください。  
失明など傷害の原因となります。液が皮膚や衣類に付着したときは、ただちに水でよく洗い流してください。  
皮膚に傷害を起こす原因となります。

## ⚠注意

 本製品を調理台や加湿器のそば、ほこりの多い場所などで使用したり、置いたりしないでください。  
感電・火災の原因となることがあります。

 本製品を直射日光が当たる場所、閉めきった自動車内、ストーブのような暖房器具のそばで使用したり、置いたりしないでください。  
感電・火災の原因となることがあります。また、破壊や故障の原因となることがあります。

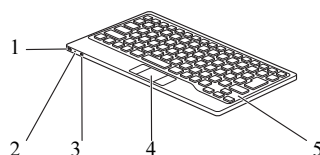
 本製品の上に重いものを置かないでください。  
故障・けがの原因となることがあります。

 キーボードのキートップが外れた状態のまま使用しないでください。  
内部の突起物でけがをすることがあります。また、故障の原因となります。特に、小さいお子様が近くにいる場合はご注意ください。

 本製品や AC アダプタを直射日光が当たる場所、閉めきった自動車内、ストーブのような暖房器具のそば、ホットカーペットの上で使用したり、置いたりしないでください。  
感電、火災、故障の原因になります。

## 各部の名称と働き

### ■各部名称



#### 1 MicroUSB コネクタ

バッテリーの充電で使用します。

#### 2 状態表示ランプ

キーボードのバッテリーの消耗状態やパソコンとの認識状態を表示します。  
バッテリーが消耗している場合は、状態表示ランプがオレンジ色に点灯します。オレンジ色に点灯したら、バッテリーを充電してください。

#### 3 電源スイッチ

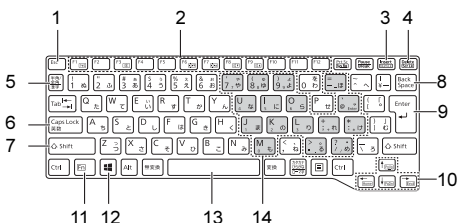
ワイヤレスキーボードの電源を入れたり切ったりします。

#### 4 フラットポイント

マウスポインターを操作します。

#### 5 キーボード

## キーボードの各部の名称と働き



#### 1 Esc キー

現在の作業を取り消します。

#### 2 ファンクションキー

アプリごとにいろいろな機能が割り当てられています。青い刻印または枠で囲まれた刻印の機能は、 を押しながらそれぞれのキーを押して使います。

#### 3 NumLK キー

テンキーの機能を切り替えます。  
有効になると画面右下に「Num Lock : On」、無効になると「Num Lock : Off」が表示されます。

## 4 Delete キー

カーソルの右側にある 1 文字を削除します。

## 5 半角／全角キー

キーを押すたびに、半角入力／全角入力を切り替えます。全角入力にすると、日本語を入力できます。

## 6 Caps Lock／英数キー

**[Shift]** を押しながら **[CapsLock 英数]** を押して、英大文字入力／小文字入力を切り替えます。有効になると画面に「Caps Lock : On」、無効になると「Caps Lock : Off」が表示されます。

## 7 Shift キー

**[Shift]** を押しながら記号の刻印されているキーを押すと、そのキーの上段に刻印されている記号を入力できます。

## 8 Back Space キー

カーソルの左側にある 1 文字を削除します。

## 9 Enter キー

入力した文字を確定したり、改行したりします。

## 10 カーソルキー

カーソルを上下左右に移動します。

## 11 Fn キー

このキーを押しながら  で囲まれたキー (**[Fn]** など) を押すと、それぞれのキーに割り当てられた機能を使用することができます。

**[Fn] + [F1]** <sup>[注1]</sup> キーボードが Bluetooth (無線) の再接続モードになります。

**[Fn] + [F3]** 音声出力の ON/OFF を切り替えます。

**[Fn] + [F6]** <sup>[注2]</sup> 画面の明るさを暗くします。

**[Fn] + [F7]** <sup>[注2]</sup> 画面の明るさを明るくします。

**[Fn] + [F8]** 音量を小さくします。

**[Fn] + [F9]** 音量を大きくします。

**[Fn] + [←/Home]** カーソルを行の最初に移動します。

**[Fn] + [Ctrl] + [←/Home]** 文章の最初に移動します。

**[Fn] + [↑/PgUp]** 前の画面に切り替えます。

**[Fn] + [↓/PgDn]** 次の画面に切り替えます。

**[Fn] + [→/End]** カーソルを行の最後に移動します。

**[Fn] + [Ctrl] + [→/End]** 文章の最後に移動します。

注 1 : **[Fn] + [F1]** を 2 秒以上押すと接続待ち状態になります。パソコン本体と接続状態になるまで接続待ち状態になります (最大 3 分間)。接続待ち状態が終了するまで、キー入力、タッチパッド入力はできなくなります。

注 2 : Windows 7 Ultimate、Windows 7 Professional、Windows 7 Home Premium では動作しません。

## 12 Windows キー

- Windows 10 の場合  
「スタート」メニューを表示します。
- Windows 8 の場合  
スタート画面を表示します。
- Windows 7 の場合  
「スタート」メニューを表示します。

## 13 空白 (Space) キー

空白を入力します。

## 14 テンキーになるキー

テンキーモードのときに、テンキーとして使えるキーです。

## お使いになるうえでの注意

本製品を使うときの注意事項について説明します。

- 次のような環境では、周囲からの電波を受けて、キーボードがうまく動作しないことがあります。通信の妨げとなる原因を取り除いてください。
  - パソコン本体とキーボードとの距離が離れすぎている場合
  - パソコン本体とキーボードとの間に、電気、電子機器や金属製のものを置いている場合
  - パソコン本体をスチール机やスチール棚のような金属製の台の上に載せている場合
  - 周囲でノイズ源となる電気、電子機器 (無線機器を含む) を使用している場合
  - パソコン本体の周辺に金属製の物 (スチール製の机、金属部分がある机) がある場合
  - 周囲にパソコン本体と同じ周波数の電波を使用している機器がある場合 (パソコンを複数台でお使いの場合や、周囲で無線縦機や無線機をお使いの場合、または無線局の近隣でお使いの場合など)
  - パソコン本体を電子レンジの近くに置いている場合
  - ワイヤレスキーボードやワイヤレスマウスを使用したパソコンを近くで使用している場合

- キーボードは、バッテリーの消耗を抑えるため、キーを押さない状態が約 3 分続くと、スリープに入ります。スリープから復帰するとき、最初に押したキーが無効になることがあります。これは故障ではありません。もう一度、最初に押したキーを押してください。
- 満充電の場合の使用可能時間の寿命目安は、毎日 8 時間の使用で、約 5 日です。ただし、使用状況によっては、この期間に満たないで寿命に達する場合があります。また、使用后、状態表示ランプがオレンジ色の場合は充電してから保管してください。
- パソコン本体の電源が入ってなくても、キーボードが動作しているとバッテリーが消費されます。また、キーボードの上に物を載せたままにしないようにご注意ください。
- バッテリーの消耗を抑えるために、本製品を使用しないときは、電源スイッチを OFF にして電源を切っておくことをお勧めします。
- 定期的に充電してください。
- 本製品のバッテリーの性能維持するため、本製品を長期間使用しない場合でも、2ヶ月に 1 度は充電してください。
- 寿命について  
バッテリーは消耗品です。長期間使用すると充電力が低下し、バッテリー駆動時間が短くなります。バッテリーの駆動時間が極端に短くなったり、満充電にならなくなったりしたらバッテリーの寿命です。「富士通ハードウェア修理相談センター」、またはご購入元にご連絡ください。
- 長時間（目安は 1 年程度）本装置を使用せず放置された後、再度のご使用をお控えください。劣化進行の度合いによっては、発熱、発煙の原因になる場合があります。

## 状態表示ランプについて

状態表示ランプは青色やオレンジ色に点灯または点滅します。点灯、点滅により、キーボードや内蔵バッテリーの状態を示します。

- 1 青色点灯（2 秒間）し、消灯する場合**  
キーボードの電源をオンした後、電池残量が 10% 以上（目安）あることを示します。
- 2 青色点灯（2 秒間）後、続けて点滅する場合**  
キーボードの電源をオンした後、再接続モードにて再接続を試みていることを示します。
- 3 オレンジ色に点灯（2 秒間）し、消灯する場合**  
キーボードの電源をオンした後、Low バッテリーを検知したことを示します。早めに充電をしてください。

- 4 青色に点滅（10 回）する場合**  
キーボードが省電力モードから復帰し、入力できる状態になったことを示します。
- 5 オレンジ色に点滅（短点灯⇄長消灯）する場合**  
キーボードを押したとき、Low バッテリー（残 10 %程度）を検知したことを示します。早めの充電をお願いします（キー入力を停止すると、自動的にスタンバイモードに移行します）。
- 6 青色点滅（短点灯⇄長消灯）する場合**  
接続待ち状態。接続するパソコン本体を検索中であることを示します。約 3 分間接続ができない場合は消灯し、キーボードは接続状態から元の状態に戻ります。

## POINT

- ▶消灯後、【Fn】キーを押しながら【F1】キーを押すと（2 秒以上。青色点滅が開始されるまで）、再度、接続待ち状態となります。
- 7 青色点灯（5 秒間）し、消灯する場合**  
6) の接続待ちののち、PC 本体と接続完了になったことを示します。
- 8 オレンジ色点灯する場合**  
内蔵バッテリーへの充電中であることを示します。消灯されたら充電完了です。なお、充電時間の目安は約 3 時間です。

## キーボードを準備する

### 重要

- ▶本製品をお使いになる前に、パソコン本体との接続設定が必要です。
- ▶パソコン本体との接続設定を 1 回行った場合、再度、接続設定する必要はありません。
- ▶パソコンの初期化を行った場合などで自動的に接続できない場合は、再度、接続設定を行ってください。

- 1 「デバイス」ウィンドウまたは「デバイスとプリンター」ウィンドウを表示します。**

#### ■Windows 10 の場合

- (1)  →  (設定) → 「デバイス」の順にタップします。

#### ■Windows 8 の場合

- (1) スタート画面の下端から上へスワイプし（1 本指でなぞり）、画面右下の「すべてのアプリ」をタップします。
- (2) 「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」→「デバイスとプリンター」の順にタップします。

#### ■Windows 7 の場合

- (1) 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」→「デバイスとプリンター」の順にタップします。

## 2 キーボードの電源スイッチを ON にします。

状態表示ランプが点灯し、その後点滅します(最大 9 回)。オレンジ色に点灯する場合は、内蔵バッテリーの充電が必要です。充電方法については、「バッテリーを充電する」をご覧ください。

## 3 次の操作を行います。

### ■Windows 10 の場合

- (1) ウィンドウ左の「Bluetooth とその他のデバイス」をタップし、「Bluetooth とその他のデバイスを追加する」をタップします。「デバイスを追加する」ウィンドウが表示されます。
- (2) 「Bluetooth」をタップします。

### ■Windows 8 の場合

- (1) 「デバイスとプリンター」の「デバイスの追加」をタップします。「デバイスを追加します」ウィンドウが表示されます。

### ■Windows 7 の場合

- (1) 「デバイスとプリンター」の「デバイスの追加」をタップします。「デバイス追加」ウィンドウが表示されます。

### POINT

▶ パソコンの「Bluetooth」設定が「オフ」の場合は、「オン」にします。

## 4 表示されたウィンドウに「Fujitsu Bluetooth keyboard」が表示されたら、「Fujitsu Bluetooth keyboard」をタップし、「次へ」をタップします。

### POINT

▶ 「Fujitsu Bluetooth keyboard」が表示されない場合は、**[Fn]** を押しながら **[F1]** を押します。

数字(コード)が記載されたウィンドウが表示されます。

## 5 表示された数字を本製品でキー入力し **[Enter]** を押します。

「Fujitsu Bluetooth keyboard」のインストールが開始します。インストール終了後、すべてのウィンドウを閉じます。

## フラットポイントの使い方

ここでは、フラットポイントの使い方について説明します。

### ■クリック

左ボタンをカチッと 1 回押して、すぐ離すことです。また、右ボタンを 1 回カチッと押すことを「右クリック」といいます。

### ■ダブルクリック

左ボタンをカチカチッとすばやく 2 回クリックすることです。

### ■ポイント

マウスポインター(  )をアイコンやメニューなどに合わせることです。ポイントすると、項目が反転表示されたり、項目の説明が表示されたりします。

### ■ドラッグ

アイコンやウィンドウを、マウスポインター(  )でつかむようにして移動させることです。

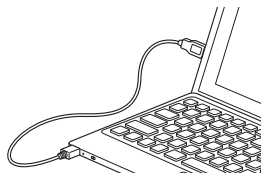
マウスポインター(  )を任意の位置に移動し、左ボタンを押しながら希望の位置までマウスを移動し、指を離します。

## バッテリーを充電する

### 重要

- ▶ パソコンが電源オフ、休止、スタンバイ状態の場合、本製品の充電ができません。
- ▶ 状態表示ランプがオレンジ色に点灯した場合に充電を始めると、満充電までには約 3 時間<sup>[注]</sup>かかります。  
注: お使いの環境によって充電時間は異なります。
- ▶ バッテリーの消費の目安は、通常運用で約 30 日です。

- 1 付属の USB ケーブルをパソコンの USB コネクタと本製品の MicroUSB コネクタに接続します。



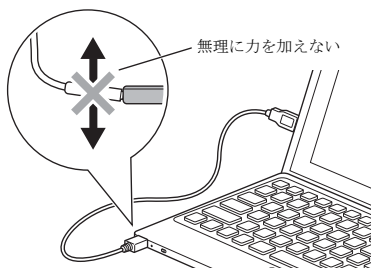
### POINT

▶ ARROWS シリーズをお使いの場合、パソコン本体添付の USB 変換ケーブルを使用してください。

- 2 充電が始まると、状態表示ランプがオレンジ色に点灯します。
- 3 充電が完了すると、状態表示ランプが消灯します。

## ご注意

- USB ケーブルを接続したまま持ち運んだり、カバンなどに格納しないでください。
- USB ケーブルを接続したときは、コネクタ部分に負荷をかけないでください。



## お手入れについて

- ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤や家庭用洗剤、化学ぞうきんは、変質や変色するおそれがありますので使用しないでください。
- キーボードのキーとキーの間のほこりなどを取る場合、筆のような先の柔らかいものを使ってゴミを取ってください。掃除機などを使って、キーを強い力で引っ張らないでください。

## リサイクルについて

### ■本製品の廃棄について

本製品（付属品を含む）を廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

#### □法人、企業のお客様へ

本製品の廃棄については、富士通のホームページ「ICT製品の処分・リサイクル方法」(<https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/recycleinfo/>)をご覧ください。

#### □個人のお客様へ

本製品を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

## お問い合わせ先

| こんなときには     | こちらへ                                                                        |
|-------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 故障かなと思われたとき | <法人のお客様>                                                                    |
|             | 富士通ハードウェア修理相談センター                                                           |
|             | 通話料無料 0120-422-297                                                          |
|             | 受付時間 9:00～17:00（土曜、日曜、祝日および年末年始を除く）                                         |
|             | <個人のお客様>                                                                    |
|             | 故障や修理に関する受付窓口（運営：富士通クライアントコンピューティング株式会社）                                    |
| 技術的なご質問、ご相談 | 通話料無料 0120-926-220                                                          |
|             | 受付時間 9:00～19:00（システムメンテナンス日を除く）                                             |
|             | <法人、企業のお客様>                                                                 |
|             | ご購入元（販売会社または富士通の担当営業、SE）にご相談ください。<br>個人のお客様など、ご相談先がご不明の場合は、次の窓口へお問い合わせください。 |
|             | <個人のお客様>                                                                    |
|             | 富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口（運営：富士通クライアントコンピューティング株式会社）                           |
|             | 通話料無料 0120-950-222                                                          |
|             | 受付時間 9:00～17:00（土曜、日曜、祝日およびシステムメンテナンス日を除く）<br>受付後に専門技術員からのコールバックとなります。      |

- おかけ間違いのないよう、ご注意ください。
- 各窓口ともダイヤル後、音声ガイダンスに従い、ボタン操作を行ってください。お客様の相談内容によって、各窓口へご案内いたします。
- システムメンテナンスのため、受付時間であっても受け付けを休止させていただく場合があります。

仕様一覧

| 項目                       |      | FMV-NKB4                          |
|--------------------------|------|-----------------------------------|
| 品名                       |      | ワイヤレスキーボード<br>(Bluetooth)         |
| 型名                       |      | FMV-NKB4                          |
| 色                        |      | 黒                                 |
| キー配列                     |      | OADG 109A 準拠配列（テン<br>キーレス 86 キー）  |
| キーピッチ                    |      | 17mm                              |
| インターフェース                 |      | Bluetooth 3.0                     |
| チルト機構                    |      | なし                                |
| ロールオーバー機能                |      | あり                                |
| リピート機能                   |      | あり                                |
| 環境<br>条件                 | 温度条件 | 動作時：0～40℃                         |
|                          |      | 保管時：-20～60℃                       |
|                          | 湿度条件 | 動作時：20～90%RH                      |
|                          |      | 保管時：50℃以上最大90%<br>RH／60℃以上最大50%RH |
| ケーブル長                    |      | USB ケーブル（標準添付、充<br>電専用、長さ 0.5m）   |
| 質量                       |      | 約 180g                            |
| 消費電力                     |      | 約 25mW（動作時）                       |
| 連続使用時間 <sup>[注1]</sup>   |      | 40 時間                             |
| 充電サイクル回数 <sup>[注2]</sup> |      | 500 回                             |

注 1：連続使用時間は目安です。使用環境などにより使用時間は変わります。

注 2：充電サイクル回数は目安です。使用環境などにより充電サイクル回数は変わります。

ワイヤレスキーボード（Bluetooth）（FMV-NKB4）取扱説明書

B6FY-1851-03-00

発行日 2021 年 12 月  
発行責任 富士通株式会社

〒 105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。